

白山国立公園センターの平成30年度管理状況

施設所管課	生活環境部自然環境課
施設管理者	(特非) 白峰まちづくり協議会
指定期間	平成30年4月1日～平成35年3月31日
中期経営目標 (H30～H34)	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者数は現状の水準を維持するよう努めます。 ・利用者アンケートによる満足度は、引き続き95%以上を維持します。

1 中期経営目標達成に向けたサービス向上・利用促進等の取組

(1) 実績

項目	実施内容
① サービス向上・利用促進	施設の使用受付、案内等の接遇向上 ・管理人に対して週1のミーティング及び情報の共有を実施 利用者の苦情・意見の把握について ・利用者アンケートの実施
② 広報活動	自主事業の企画・実施 ・隣接する白山砂防科学館と共同でスタンプラリーを行い、白峰温泉総湯・白山天望の湯の入浴割引を実施。 宣伝・案内の実施 ・白峰観光協会等と連携し、公民館への出向宣伝を実施。 関係機関との連携・協力の推進 ・利用者の増加を図るため、白峰観光協会や白峰まちづくり協議会の各施設の職員間で情報交換を行い情報共有及び連携を図った。

(2) 平成31年度における取組内容の見直し等

実施内容
白山砂防科学館及び白峰観光協会との連携を強化し、施設のさらなるPR活動を実施していきます。

2 中期経営目標の進捗状況

測定指標	H26～28 平均 (基準値)	H29年度	H30年度	前年度比	基準値比	H34年度 (目標値)	
(1) 利用者数	4,301人	3,939人	2,393人	60.8%	55.6%	4,350人	
(2) 利用者アンケート における満足度							
利用者サービス	100.0%	100.0%	100.0%	0ポイント	0ポイント	95.0%	
施設の維持管理	95.8%	100.0%	100.0%	0ポイント	4.2ポイント	95.0%	

※基準値は中期経営目標における基準値

<利用者数、貸館稼働率など利用指標に係る増減理由>

指 標	対前年度増減理由	対基準値増減理由
利用者数	夏の登山シーズンでの天候不良や隣接している白山天望の湯の休業等による減	夏の登山シーズンでの天候不良や隣接している白山天望の湯の休業等による減

<利用者アンケート結果（平成30年4月～平成31年3月実施 有効回答数3件）>

項 目	回 答			
	良い	概ね良い	やや悪い	悪い
利用者サービス	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
施設の維持管理	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%

3 施設等の維持管理

項 目	実施内容
(1) 清掃	・ 日常清掃：毎日1～2回 ・ 特別清掃：年1回
(2) 設備保守点検	・ 施設全体の空調切替：年2回 ・ 消防設備 : 年1回 ・ 昇降設備 : 年12回 ・ 地下タンク検査：年1回 ・ 浄化槽点検 : 年1回 ・ 浄化槽汚泥抜き取り：年1回
(3) 植栽維持管理	・ 日常業務として週1回の除草清掃作業、年36回実施 (1月～3月は積雪のため行わない) ・ 年2回職員による草刈り作業実施
(4) 警備	朝の清掃作業前と夕方の閉所準備の際に駐車場及び建物周辺の警備及び見回りを行っている。
(5) 小規模修繕	—

4 管理運営体制

項目	実施内容
(1) 緊急時の対応・安全管理などの危機管理	・危機管理マニュアルの作成 ・消防訓練の実施（4／16）
(2) 個人情報の管理状況	・基本協定（個人情報の取扱いに係る特記事項）に基づき、適正に管理

5 収支状況

(1) 使用許可等の状況

（単位：件）

項目	許可件数	不許可件数	不許可理由
レクチャーホール	25	0	
合計	25	0	

(2) 使用料の収入実績（利用料金の収入及び減免の状況）

なし

(3) 収支決算

（単位：千円）

収入		支出	
指定管理料	3,307	人件費	1,400
		光熱水費	1,001
		修繕費	
		その他	906
合計 ①	3,307	合計 ②	3,307
収支差額 ①－②	0		

6 利用者からの意見、苦情、要望

なし

7 事故、故障等

なし

8 その他報告事項など

なし

9 評価結果

評価項目	評価	所見（工夫・改善点）
(1) 中期経営目標の達成に向けたサービス向上・利用促進等の取組	C	・近隣施設と連携したイベントを実施するなど、利用者増に向けた取り組みを行っている。 ・他の管理する施設職員と情報共有を行い、施設のサービス向上に努めている。
(2) 施設等の維持管理	C	・仕様書に基づいて適切に管理を行っている。
(3) 管理運営体制	C	・業務に関する研修等が十分なされている。 ・非常時の連絡体制やマニュアルが定められ、安全対策が適切である。
総合評価	C	・管理運営は施設の目的に沿って行われている。

○ 評価基準

- A（優）：仕様書等に定める水準を大いに上回っており、その結果、優れた実績をあげている
- B（良）：仕様書等に定める水準を上回っている
- C（可）：概ね仕様書等に定める水準どおり実施されている
- D（不可）：仕様書等に定める水準を下回っており、改善を要する部分がある

○ 総合評価

- A（優）：優れた管理運営がなされており、かつ、十分な実績をあげている
- B（良）：優れた管理運営がなされている
- C（可）：適正な管理運営がなされている
- D（不可）：改善が必要である

10 助言・指摘事項

なし